

- 問1 朝鮮半島で高句麗・新羅・百済が勢力を競っていた時代の文化交流について、百済から日本へ仏教が伝えられた主な理由として考えられる、当時の国際情勢を反映した説明はどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 日本が朝鮮半島全体を支配下に置いたため、百済が貢ぎ物として仏像を献上した。
 2. 高句麗が中国と協力して日本を攻撃しようとしたため、百済が日本に降伏を勧めた。
 3. 新羅が仏教を禁止したため、百済が周辺国へ仏教を避難させる必要があった。
 4. 百済が新羅や高句麗に対抗するため、日本との軍事的・外交的なつながりを深めようとした。
- 問2 聖徳太子が法隆寺を建立した背景にある、この時期の文化的な特徴として最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. キリスト教の影響を受けた南蛮文化が流入し、石造りのドーム型建築が各地に築かれた。
 2. 仏教が本格的に受容され、大陸の建築様式を取り入れた寺院が国家や有力者によって建設された。
 3. 国風文化が発達し、寝殿造と呼ばれる日本独自の貴族建築が広く普及した。
 4. 武士が政権を握ったことで、質実剛健な禅宗の影響を強く受けた寺院が好まれた。
- 問3 天武天皇の時期に作成が開始された「庚午年籍」などの戸籍は、中央集権体制を築く上でどのような目的で作成されましたか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 諸外国との交易を円滑にするため、都市部の商人層の構成を調査するため
 2. 仏教による国家の安定を目指し、全国の寺院と僧侶の数を管理するため
 3. 地方の豪族に対して土地の私有権を認め、その忠誠を確保するため
 4. 人民の居住地や氏姓を把握し、税の徴収や徴兵を確実に行うための基礎とするため
- 問4 白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に敗れた日本は、大陸からの侵攻に備えて国防を強化しました。その際、九州の大宰府を守るために築かれた土塁と堀の名称、および九州沿岸の警備について兵士の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 水城（みずき） — 防人（さきもり）
 2. 山城（やまじろ） — 武士（ぶし）
 3. 屋島城（やしまのき） — 東山道兵
 4. 多賀城（たがじょう） — 健児（こんでい）
- 問5 7世紀半ばの朝鮮半島は、北部の高句麗、東部の新羅、南西部の百済が対立していました。白村江の戦いにおいて、日本が支援した国と、日本が戦った連合軍の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 支援した国：百済、連合軍：高句麗・新羅
 2. 支援した国：高句麗、連合軍：隋・新羅
 3. 支援した国：百済、連合軍：唐・新羅
 4. 支援した国：新羅、連合軍：唐・百済
- 問6 701年に制定され、天皇を政治の頂点に置く中央集権的な統治の仕組みを確立した法令は何ですか。この法令では、行政を司る組織として太政官などが設けられました。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 十七条の憲法
 2. 御成敗式目
 3. 大宝律令
 4. 武家諸法度
- 問7 7世紀後半、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した倭国（日本）は、大陸からの侵攻に備えて九州北部の防衛を強化しました。この際、軍事・行政の拠点であった大宰府を防御するために、その北側に築かれた大規模な土塁と水堀からなる防衛施設の名称を選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 前方後円墳
 2. 環濠集落
 3. 板付遺跡
 4. 水城
- 問8 飛鳥時代の対外関係について記した記録において、小野妹子が遣隋使として派遣された際、日本（倭）が隋に対して求めた外交上の姿勢や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 仏教を日本へ正式に伝来させるための許可を得ること
 2. 中国の皇帝に対し、対等な地位での外交関係を求めること
 3. 中国の皇帝から倭王としての称号と金印を授かること
 4. 朝鮮半島での戦いを有利に進めるための軍事支援を依頼すること
- 問9 当時の有力な豪族の家系図において、蘇我稲目の子であり、推古天皇や聖徳太子とも深い血縁関係を持つ人物が行った政治的行動として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 遣隋使の派遣を停止し、日本独自の国風文化を育てることに専念した。
 2. 武士団を組織して平氏を打倒し、征夷大將軍となって幕府を開いた。
 3. 仏教の採用に反対する勢力を退け、大陸の新しい文化や制度を取り入れて国家の近代化を図った。
 4. 検地や刀狩を行い、兵農分離を進めることで社会の安定を目指した。
- 問10 聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した際、隋の皇帝に宛てた国書の中に「日出づるところの天子、書を日没するところの天子に致す、恙なきや」という一節がありました。このような表現を用いて使節を派遣した聖徳太子の意図として、最も適切な説明を選んでください。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 隋で流行していた新しい仏教の経典を、日本へ無償で提供してもらうため
 2. 隋の皇帝の臣下として認められ、朝鮮半島での軍事的優位を確保するため
 3. 当時の中国の圧倒的な武力を背景に、日本の統治権を委ねる意思を示すため
 4. 中国を上位とする従来の形式ではなく、対等な立場での国交を樹立しようとするため
- 問11 7世紀後半から8世紀初頭にかけて、日本が律令国家としての仕組みを整えていく過程で起きた出来事として、正しい記述はどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 大陸の政治混乱を受けて遣唐使の派遣を停止し、日本独自の国風文化が発展し始めた。
 2. 地方の武士を統制し土地の管理を行うため、全国の国ごとに守護や地頭が設置された。
 3. 中国の都の仕組みを取り入れ、大規模な官庁街を備えた日本初の本格的な都が造営された。
 4. 女王が中国の王朝に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号と金印を授けられた。
- 問12 7世紀半ばの朝鮮半島では、高句麗・百済・新羅の3国が勢力を争っていました。このうち、唐と結んで百済や高句麗を相次いで滅ぼし、676年に朝鮮半島を統一した国家はどこですか。また、この国と唐の連合軍が、百済の復興を支援するために送られた日本（倭）の軍を破った戦いの名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 新羅 — 白村江の戦い
 2. 伽耶 — 壬申の乱
 3. 百済 — 壬申の乱
 4. 高句麗 — 白村江の戦い
- 問13 飛鳥時代において、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏を倒したことを契機に、天皇中心の国づくりを目指して始められた政治改革の名称を、当時の日本で初めて使われた年号を用いて何と呼びますか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 明治維新
 2. 建武の新政
 3. 承久の乱
 4. 大化の改新